



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

2011年2月1日

「ニッセイ日本インカムオープン（愛称：Jボンド）」の 「ファンドオブザイヤー2010」優秀ファンド賞の受賞について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：皆川 卓士）が設定・運用する投資信託「ニッセイ日本インカムオープン（愛称：Jボンド）」が、投資信託評価会社モーニングスター社の選定する「ファンドオブザイヤー2010」において、国内債券型部門の優秀ファンド賞を受賞いたしました。

当社は今後とも、徹底したリサーチや厳密なリスク管理に基づいた継続性・一貫性ある運用、お客様の長期的な資産形成に貢献できる商品開発、高品質なサービスのご提供を通じ、皆様にご安心して資産運用をお任せ頂けるよう、不断の努力を続けていく所存でございます。引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

○ 「国内債券型部門」優秀ファンド賞

ニッセイ日本インカムオープン（愛称：Jボンド）

受賞ファンドについて

- ・「ニッセイ日本インカムオープン（愛称：Jボンド）」は、ニッセイアセットマネジメントが設定・運用している追加型株式投資信託です。
- ・当ファンドは、日本の多種多様な債券（国債、社債、金融債、ABS等）に投資し、安定した収益の確保をめざします。
- ・取扱販売会社：みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、ジャパンネット銀行、ソニー銀行、楽天銀行、イオン銀行、みちのく銀行、山形銀行、東北銀行、東邦銀行、足利銀行、武蔵野銀行、第四銀行、北陸銀行、北國銀行、十六銀行、滋賀銀行、近畿大阪銀行、紀陽銀行、但馬銀行、中国銀行、伊予銀行、佐賀銀行、肥後銀行、宮崎銀行、西日本シティ銀行、中央三井信託銀行、東京スター銀行、愛知銀行、香川銀行、長崎銀行、沖縄海邦銀行、宇都宮証券、SBI証券、岡三証券、岡三オンライン証券、香川証券、みずほインベスターズ証券、クレディ・スイス証券、静銀ティーエム証券、UBS証券、大和証券、楽天証券、東海東京証券、東洋証券、内藤証券、西日本シティTT証券、日興コーディアル証券、日興コーディアル証券（投信SC）、マネックス証券、野村証券、浜銀TT証券、フィデリティ証券、のぞみ証券、SMBCFriend証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、ワイエム証券、水戸信用金庫、埼玉縣信用金庫、川口信用金庫、さがみ信用金庫、東京東信用金庫、飯田信用金庫、アルプス中央信用金庫、磐田信用金庫、高山信用金庫、東濃信用金庫、瀬戸信用金庫、知多信用金庫、湖東信用金庫、京都中央信用金庫、奈良中央信用金庫、きのくに信用金庫、姫路信用金庫、尼崎信用金庫、呉信用金庫、高松信用金庫、愛媛信用金庫、福岡ひびき信用金庫
- ・ファンドの運用実績、リスク等は別紙をご覧ください。

以上

この件に関するお問い合わせは

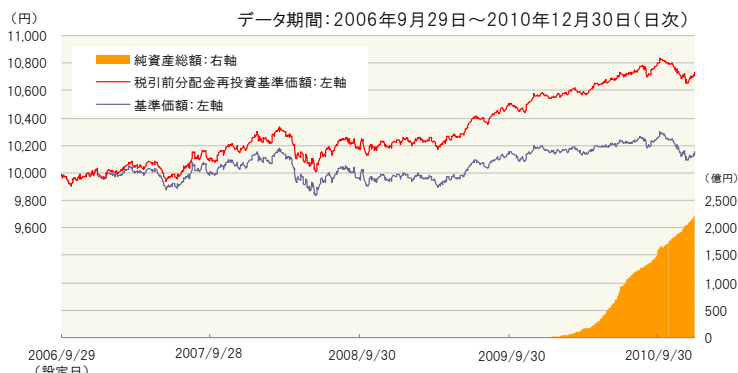
広報室 / 〒100-8219 東京都千代田区丸の内 1-6-6 日本生命丸の内ビル

Tel.03-5533-4037 <http://www.nam.co.jp/>

ニッセイ日本インカムオープン（愛称：Jボンド） 概要

【運用実績】（2010年12月末現在）

◆基準価額/純資産総額の推移



<2010年12月末現在>

純資産総額：2,238 億円

基準価額：10,153 円

※左記基準価額は運用管理費用（純資産総額に対し年率0.8925%（税込）を上限、詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください）控除後のものです。
※左記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。
※税引前分配金再投資基準価額は分配金（税引前）を再投資したものと計算しております。

【投資リスク】

当ファンドは、主に国内債券を投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格の下落、組入債券の発行体の倒産または財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「金利変動リスク」「信用リスク」「流動性リスク」などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

【ファンドの費用】

投資者が直接的に負担する費用		
購入時	購入時手数料 (1万口当り)	購入申込受付日の基準価額に2.1%（税込）を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ※料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。
換金時	信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年率0.8925%（税込）をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.0315%（税込）をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。
随時	その他の費用・ 手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

※当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■ご留意いただきたい事項

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果（損益）はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等（目論見書補完書面を含む）の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
- 当プレスリリースは、ニッセイアセットマネジメントによって作成されたものであり投資の判断を行って頂くものではございません。

設定・運用は



ニッセイ アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第369号 加入協会：（社）投資信託協会／（社）日本証券投資顧問業協会

この件に関するお問い合わせは

広報室／〒100-8219 東京都千代田区丸の内 1-6-6 日本生命丸の内ビル

Tel.03-5533-4037 <http://www.nam.co.jp/>